

報道関係者各位

アットホーム株式会社

**トレンド調査** — 小学生以下の子どもをもつ夫婦に聞く「夏休みの帰省実態」調査 —

## 夏休みに帰省 79.2% 夫婦両方の実家に帰省 35.3% 帰省する理由「親に子どもを見せたいから」90.9%

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区)は、夏休みの帰省シーズンを前に、一都三県在住の小学生の子どもをもつ男女 618 名を対象に「夏休みの帰省は楽しみか」などを聞く、「夏休みの帰省実態」調査を行いました。

**<主な調査結果>**

- ◆**夏休みに帰省する 79.2%**
- ◆**夏休みの帰省先 夫の実家 19.1%、妻の実家 24.8%、両方の実家 35.3%**
- ◆**帰省が楽しみ 自分の実家 89.6%、配偶者の実家 70.4%**
- ◆**自分の実家の居心地 平均 73.9 点、配偶者の実家の居心地 平均 59.4 点**
- ◆**帰省の際の宿泊日数 夫の実家 平均 1.3 泊、妻の実家 平均 2.6 泊**
- ◆**実家に家族で泊まれるスペースあり 74.9%**
- ◆**実家に帰省する理由「親に子どもを見せたいから」90.9%**
- ◆**子どもが何歳になっても一緒に帰省したい 58.8%**

**<調査概要>**

- ◆対象／一都三県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)在住の小学生以下の子どもをもち、夫婦それぞれに実家(現在、親が暮らしており、長期休暇のときなどに帰省する家)があり、どちらの親とも同居していない男女各 309 名計 618 名。

## ◇性別

性別	人数	割合
全体	618 名	100.0%
男性	309 名	50.0%
女性	309 名	50.0%

## ◇年齢

年齢	人数	割合
全体	618 名	100.0%
20～29 歳	98 名	15.9%
30～39 歳	330 名	53.4%
40～49 歳	190 名	30.7%

## ◇居住地

居住地	人数	割合
全体	618 名	100.0%
東京都	236 名	38.2%
神奈川県	162 名	26.2%
埼玉県	114 名	18.4%
千葉県	106 名	17.2%

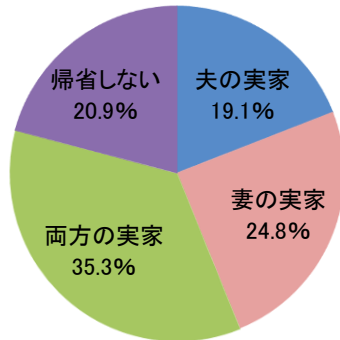
- ◆調査方法／インターネットリサーチ
- ◆調査期間／2018年6月27日(水)～2018年6月28日(木)
- ※少数点第2位を四捨五入しているため合計100%にならない場合があります。

## <調査結果>

### ■夏休みに帰省する 79.2%

夏休みの帰省先「夫の実家」19.1%、「妻の実家」24.8%、「両方の実家」35.3%

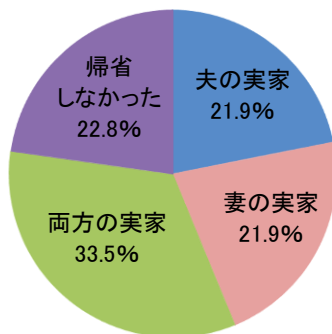
Q. 今年の夏休みの帰省先はどちらですか？(対象:618名、有効回答:618名)



今年の夏休みの帰省先を聞いたところ、最も多かったのは「両方の実家」に帰省する人で 35.3%でした。「夫の実家」に帰省する人は 19.1%、「妻の実家」に帰省する人は 24.8%で、夫、妻のどちらか、もしくは両方の実家に帰省する人は 79.2%にのびりました。夫と妻の実家を比較すると、「妻の実家」の方が 5.7 ポイント高い結果でした。

### ■年末年始の帰省先「夫の実家」「妻の実家」とも 21.9%、「両方の実家」33.5%

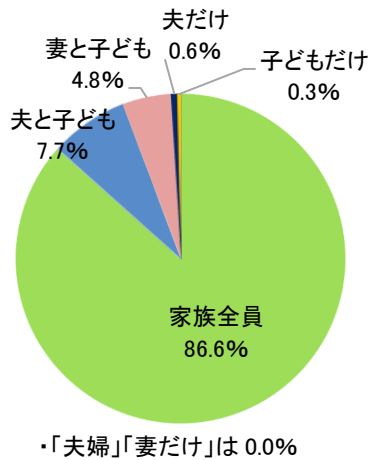
Q. 前回の年末年始の帰省先はどちらですか？(対象:618名、有効回答:618名)



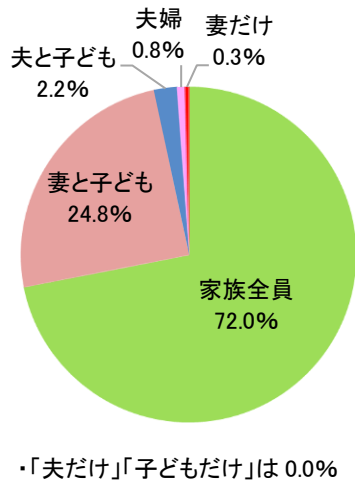
前回の年末年始の帰省先を聞いたところ、「両方の実家」に帰省した人が 33.5%と最も多く、次いで「夫の実家」「妻の実家」が同率で 21.9%でした。夫、妻のどちらか、もしくは両方の実家に帰省した人は 77.3%にのびりました。夏休みと年末年始の帰省先の割合に大きな違いは見られませんでした。

## ■「家族全員」で帰省が最多

Q. 今年の夏休みに夫の実家へは誰と帰省しますか？(対象:夫の実家に帰省する人 336名、有効回答:336名)



Q. 今年の夏休みに妻の実家へは誰と帰省しますか？(対象:妻の実家に帰省する人 371名、有効回答:371名)



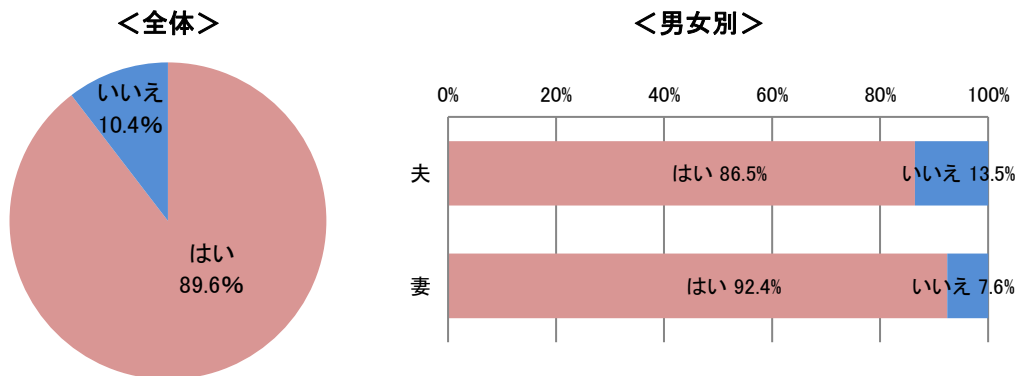
今年の夏休みに、夫の実家へ誰と帰省するかを聞いたところ、「家族全員」で帰省する人が 86.6%と 9 割近くにのぼりました。

妻の実家へは、「家族全員」が 72.0%で、夫の実家と比べると、14.6 ポイント低い結果でした。また妻の実家へは「妻と子ども」で帰省する割合が 24.8%と高くなっています。

## ■夏休み 自分の実家への帰省が楽しみ 89.6%

Q. 今年の夏休みの、あなたの実家への帰省は、楽しみですか？

(対象: 自分の実家へ帰省する人 403 名、有効回答: 403 名)

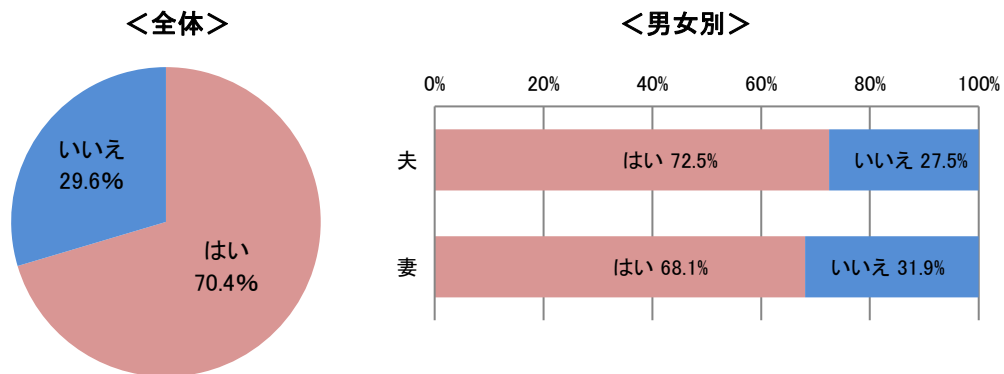


今年の夏休みの自分の実家への帰省が楽しみと答えた人は 9 割近くにのびりました。男女別では、夫よりも妻の方が 5.9 ポイント高い結果でした。

## ■夏休み 配偶者の実家への帰省が楽しみ 70.4%

Q. 今年の夏休みの、あなたの配偶者の実家への帰省は、楽しみですか？

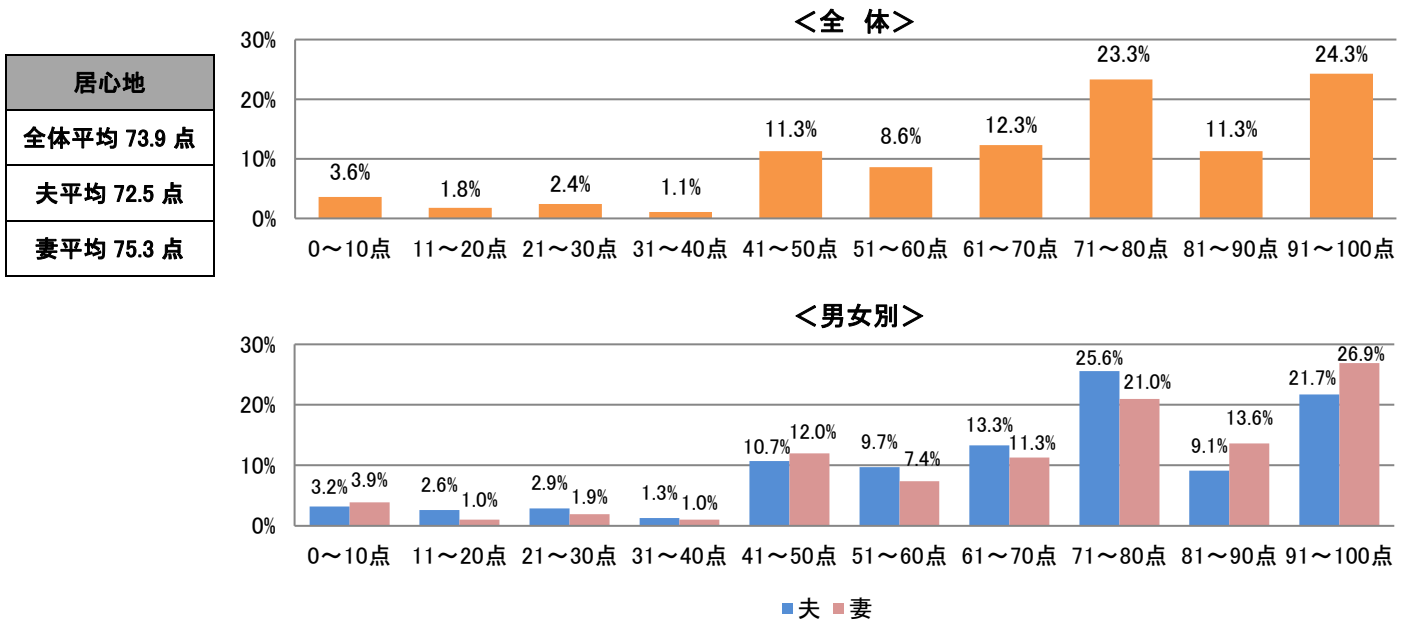
(対象: 配偶者の実家に帰省する人 304 名、有効回答: 304 名)



今年の夏休みの配偶者の実家への帰省が楽しみと答えた人は、7 割を超えているものの、自分の実家への帰省と比べると、19.2 ポイント低く、妻だけで見ると 24.3 ポイントもの差が見られました。

## ■自分の実家の居心地 平均 73.9 点

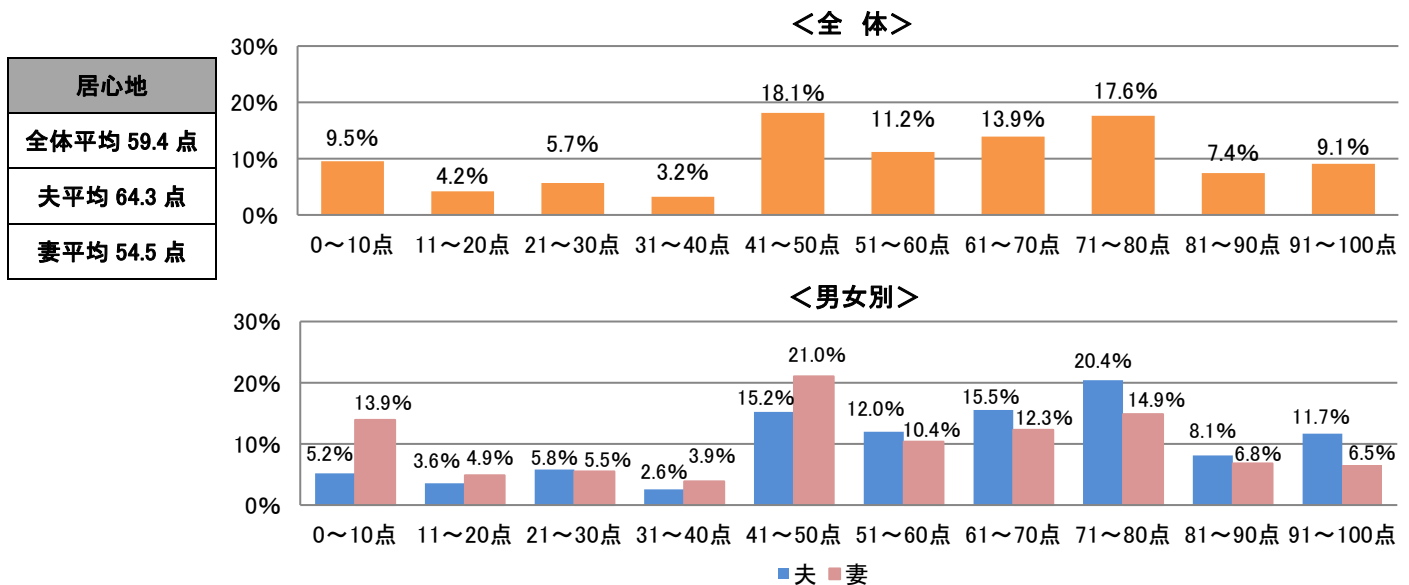
Q. あなたの実家の居心地は、100 点満点中何点ですか？(対象:618 名、有効回答:618 名)



自分の実家の居心地を聞いたところ、全体の平均は 73.9 点で、夫が 72.5 点、妻が 75.3 点でした。全体では 91~100 点の割合が最も多く 24.3%でした。男女別では、夫は 71~80 点、妻は 91~100 点の割合が最も多くなっています。

## ■配偶者の実家の居心地 平均 59.4 点、夫 64.3 点、妻 54.5 点

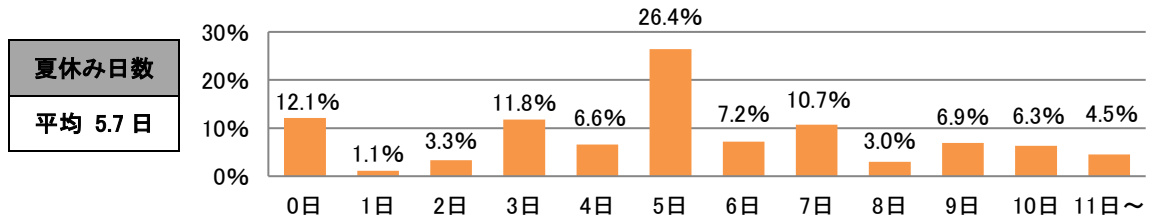
Q. あなたの配偶者の実家の居心地は、100 点満点中何点ですか？(対象:618 名、有効回答:618 名)



配偶者の実家の居心地を聞いたところ、全体の平均は 59.4 点で、自分の実家の居心地の平均と比べ 14.5 点低い結果になりました。妻は平均 54.5 点で、夫の平均 64.3 点より 9.8 点低いほか、自分の実家の居心地と比較しても 20 点以上低くなりました。妻は夫の実家に帰省する際は気を遣ってしまうのかもしれませんが。

## ■今年の夏休み 5 日間で 26.4%で最多。平均は 5.7 日間

Q. 今年の夏休みは、何日ですか？（対象：働いている人（パート・アルバイトを除く）363 名、有効回答：363 名）

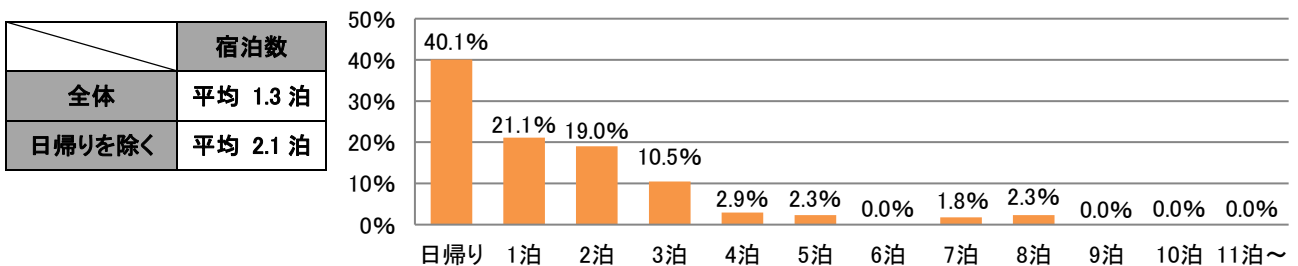


今年の夏休みは、5 日間という人が最も多く 26.4%でした。夏休みはない(0 日)という人が 12.1%いる一方、9 日間・10 日間という人もそれぞれ 6%を超えており、平均では 5.7 日間でした。

## ■今年の夏休み、夫の実家に平均 1.3 泊、妻の実家に平均 2.6 泊

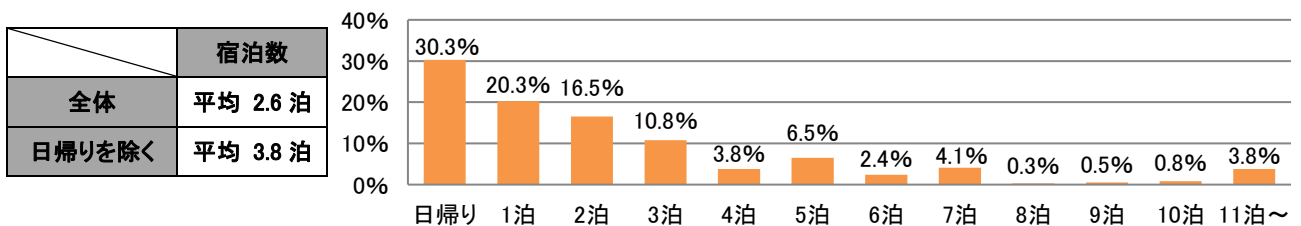
Q. 今年の夏休みに、夫の実家に帰省する際、何泊する予定ですか？

（対象：今夏、夫の実家に帰省する人 342 名、有効回答：342 名）



Q. 今年の夏休みに、妻の実家に帰省する際、何泊する予定ですか？

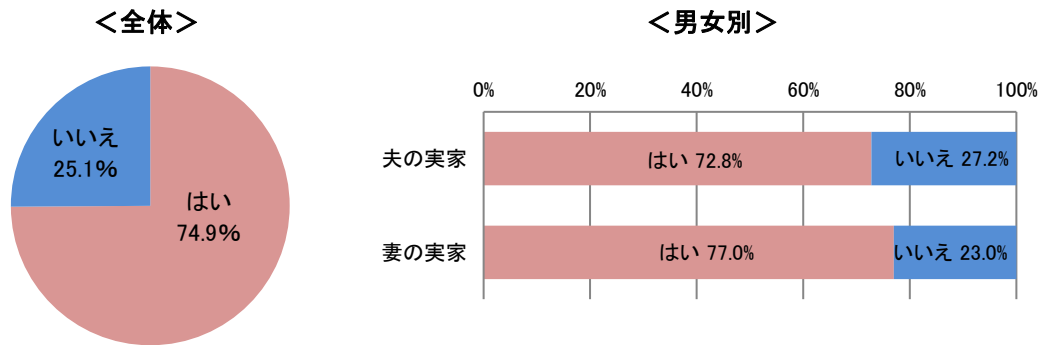
（対象：今夏、妻の実家に帰省する人 371 名、有効回答：370 名）



今年の夏休みの帰省で実家に宿泊する日数を聞いたところ、夫の実家は平均 1.3 泊、妻の実家は平均 2.6 泊でした。どちらも「日帰り」の割合が最も多く、夫の実家が妻の実家を約 10 ポイント上回りました。「日帰り」を除くとどちらも「1 泊」が最多で、平均は夫の実家が平均 2.1 泊、妻の実家が平均 3.8 泊でした。

## ■実家に家族で泊まれるスペースあり 74.9%

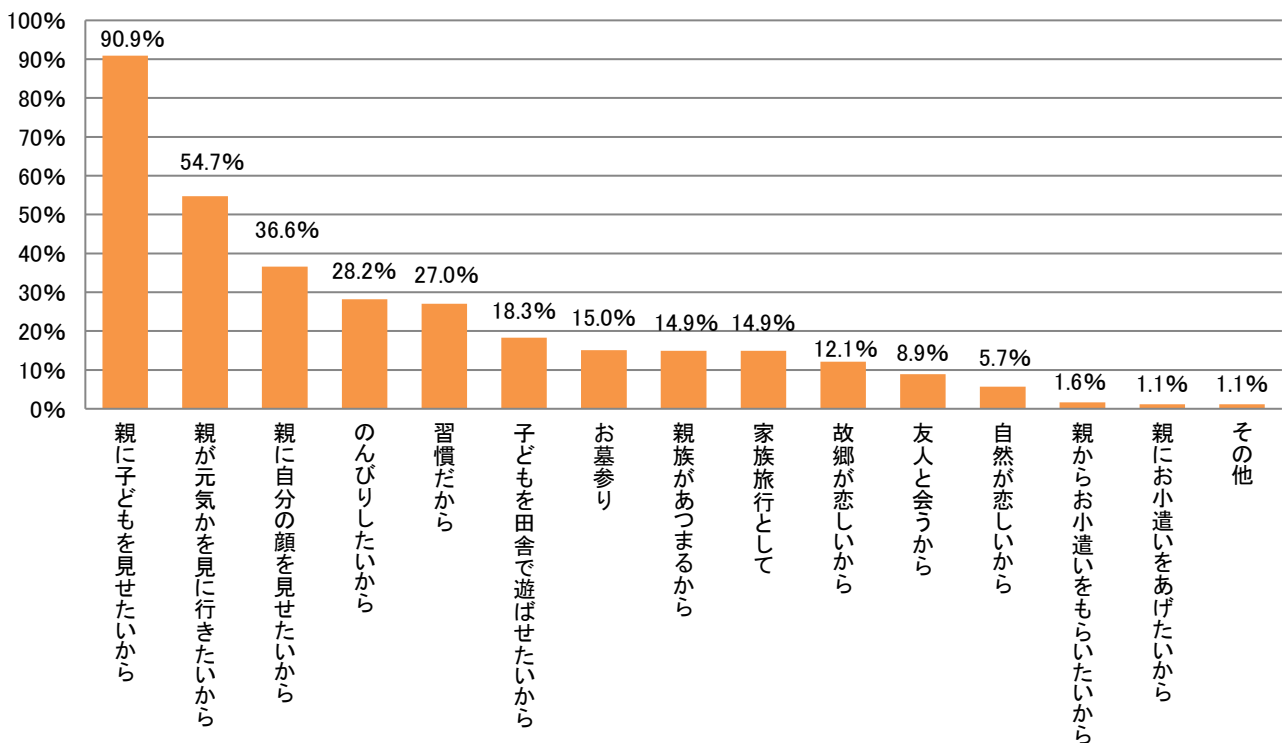
Q. 実家に、家族で泊まれるスペースがありますか？(対象:618名、有効回答:618名)



実家に家族で泊まれるスペースがある人は 74.9%でした。夫の実家と妻の実家を比べても大きな差はありませんでした。

## ■実家に帰省する理由「親に子どもを見せたいから」90.9%

Q. 実家に帰省する理由は何ですか？(対象:618名、有効回答:618名、複数回答)



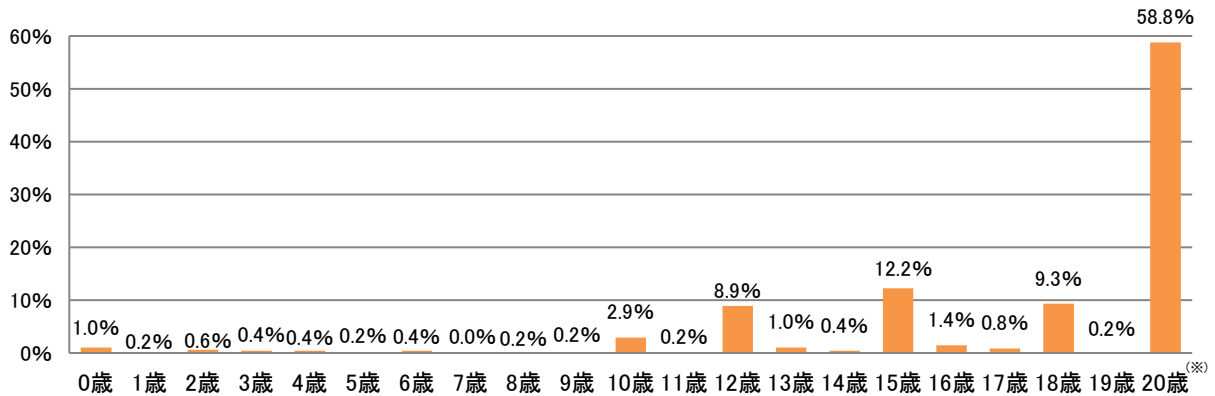
実家に帰省する理由は、1位「親に子どもを見せたいから」が 90.9%で圧倒的でした。2位は、「親が元気かを見に行きたいから」で 54.7%、3位が 36.6%で「親に自分の顔を見せたいから」となり、家族のふれあいに関する理由が上位を占めました。

## ■子どもが何歳になっても一緒に帰省したい 58.8%

Q. あなたの一番下の子どもが何歳になるまで一緒に帰省したいと思いますか？

(対象: 今夏、子どもと帰省する人 483 名、有効回答: 483 名)

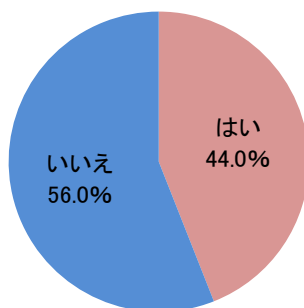
※何歳になっても一緒に帰省するという人は「20 歳」と回答。



一番下の子どもが何歳になるまで帰省したいかを聞いたところ、「12 歳」8.9%、「15 歳」12.2%、「18 歳」9.3%がそれぞれ 10%前後とやや高くなっており、小・中・高等学校の卒業を区切りと考えている人もいます。最も回答が集中したのは「20 歳<sup>(※)</sup>」で、子どもが何歳になっても一緒に帰省したいという親の気持ちが表れる結果となりました。

## ■自分の親から子どもがお小遣いをもらう 44.0%

Q. 帰省の際、あなたの親から子どもがお小遣いをもらいますか？(対象: 618 名、有効回答: 618 名)



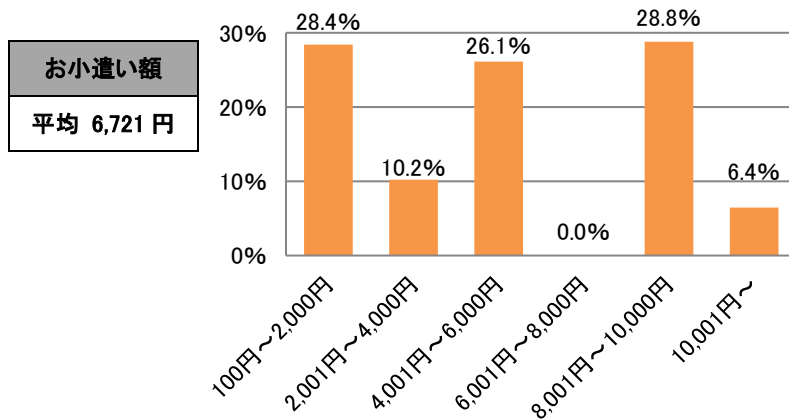
帰省の際、自分の親から子どもがお小遣いをもらうかを聞いたところ、「はい」が 44.0%で半数近くがもらっているという結果になりました。



## ■自分の親から子どもがもらうお小遣い 平均 6,721 円

Q. あなたの親から子どもがもらうお小遣いは、いくらですか？

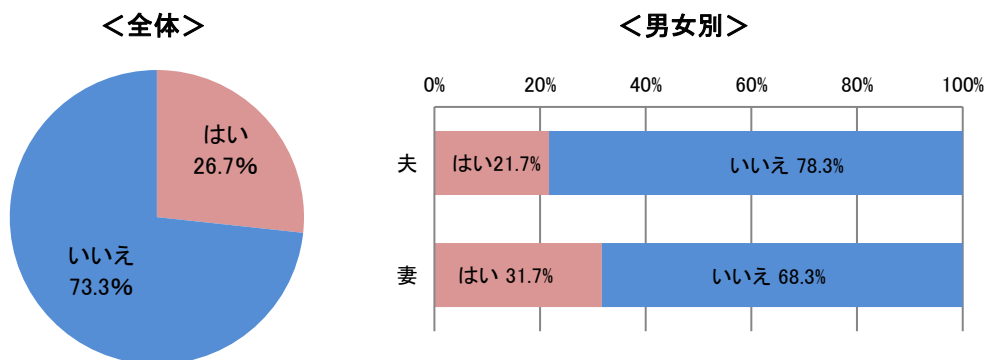
(対象: 自分の親から子どもがお小遣いをもらった人 272 名、有効回答: 264 名)



自分の親から、子どもがもらうお小遣いの金額を聞いたところ、「100～2,000 円」、「4,001～6,000 円」、「8,001～10,000 円」がそれぞれ 3 割近くにのびりました。平均すると 6,721 円でした。

## ■お盆玉を知っている 26.7%

Q. “お盆玉”を知っていますか？(対象:618 名、有効回答:618 名)



お正月の帰省で子どもがお年玉をもらうのは一般的ですが、夏の帰省時にもらう「お盆玉」について聞いてみたところ、お盆玉を知っている人は、26.7%で、男女別で見ると妻の方が夫よりも 10.0 ポイント高い結果でした。夏に帰省する際、自分の子どもがお小遣いをもらっているという人は半数近いいるなか、お盆玉という言葉は、お年玉ほどは知られていないようでした。

## 会社概要

- 会社名 : アットホーム株式会社
- 創業 : 1967年12月
- 資本金 : 1億円
- 年商 : 252億4,500万円(2016年6月～2017年5月)
- 従業員数 : 1,469名[男919名、女550名(2018年6月末現在)]
- 代表者名 : 代表取締役会長 松村 文衛 取締役社長 鶴森 康史
- 本社所在地 : 東京都大田区西六郷 4-34-12
- 事業内容 : ●不動産会社間情報流通サービス
  - ・ファクトシート・リスティング・サービス(図面配布サービス)
  - ・ATBB(不動産業務総合支援サイト)
  - ・官公庁等の物件情報提供サービス●消費者向け不動産情報サービス
  - ・不動産情報サイト「アットホーム」
  - ・専門サイト「アットホーム 新築マンションプリーズ」等●不動産業務支援サービス
  - ・「ホームページ作成ツール」等、ホームページコンテンツ支援
  - ・「不動産データプロ」、「不動産データライブラリー」等、不動産関連情報
  - ・集客・プロモーションツール等、業務サポート
  - ・「アットホームスタディ」等、資格・知識習得支援
- 加盟・利用不動産店数 : 54,874店(2018年7月1日現在)
- 会社案内 : <http://athome-inc.jp/>

### ■■報道関係者へのお願い■■

本リリース内容の転載にあたりましては、「アットホーム調べ」という表記をお使いいただきますよう、お願い申し上げます。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

アットホーム株式会社 マーケティングコミュニケーション部 広報担当: 渡辺・西山

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-3-2 内幸町東急ビル アットホーム日比谷オフィス  
TEL: 03-3580-7504 E-mail: [contact@athome.co.jp](mailto:contact@athome.co.jp)